

令和2年5月18日

令和2年（2020年）度大会（とちぎ帯広大会）の開催中止と関連する対応について

日本農業経営学会事務局

○これまでの経緯と対応

令和2年度大会に関しましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催校の帯広畜産大学において、今年度内の学内施設の学外利用の自粛が決定され、開催が困難となりました。そのため、令和2年度大会は開催校での開催を中止とし、以下のように対応いたします。

1. 今年度のシンポジウムについて

シンポジウムに関して、9月の帯広畜産大学での開催は中止します。今年度のシンポジウムに関しては、2021（令和3）年3月の開催を予定しています。現状ではweb（オンライン）による開催を基本とし、今後の状況により対面でのシンポジウムが可能な状況になった場合には、適宜、開催方法の切り替えを検討します。シンポジウムについて詳細が決まりましたら、学会ホームページ上で連絡します。

2. 個別報告及び報告論文について

個別報告に関しては、以下のスケジュール、様式に沿って募集します。今年度は、個別報告は行わず、報告論文の投稿予定者のみを対象とします。個別報告の申し込みを行い、個別報告要旨集に掲載された場合には、大会で報告したものとみなします。個別報告の申し込みに関しては、事前にお知らせしたスケジュールと異なりますのでご注意ください。

（1）個別報告の申し込みについて

個別報告は会員に限ります。共同報告者には会員以外も含めることができますが、代表報告者（トップネーム）は会員とします。なお、代表報告者となる報告は1報告に限ります。

個別報告希望者は、7月13日（月）正午（必着）までに以下の書類を電子メールで学会事務局（houkoku-fmsj@aafs.or.jp）に提出してください。なお、個別報告希望者は6月26日（金）までに令和元（2019）年度までの会費、8月31日（月）までに令和2（2020）年度の会費を納入してください。会費納入が確認できない場合は、原則として報告を受け付けません。ただし、自動払込で会費納入をする会員はこの限りではありません。また、大会参加費に関しては徴収いたしません。

①個別報告申込書：学会ホームページの「個別報告申込書」書式（和文のみ）をご利用くだ

さい。

②個別報告予稿原稿：学会ホームページの「個別報告予稿原稿作成要領」,「個別報告予稿原稿」書式（和文見本・英文見本）をご利用ください。

③個別報告摘要（シノプシス）：上記の「個別報告申込書」に付属の書類をご利用ください。字数制限は厳守してください。

以上に従って作成し、①と③についてはワープロソフト形式で、②についてはPDFのファイル形式で提出してください。各「要領」を満たしていない場合は、理由を問わず、報告を受け付けません。また、一度提出した後の書類の差し替えなどは、申し込み期間内であっても受け付けませんので御注意ください。なお、申し込みの際には、メール件名は「個報・〇〇〇〇（氏名）」とし、①のファイル名は「個報申込・〇〇〇〇（氏名）.doc」など、②のファイル名は「個報予稿・〇〇〇〇（氏名）.pdf」、③のファイル名は「個報シノ・〇〇〇〇（氏名）.doc」などとしてください。

【注意】：

なお、今大会での個別報告を希望して、今回、新規に入会を希望する方は、学会ホームページを参照の上、6月12日（金）までに入会手続きを行ってください。また、今回、新規入会する方（期限付き学生会員を除く）が、今大会で個別報告を行うには、本学会の会計年度（8月1日～翌年7月末）の都合上、令和元年（2019年）度、令和2年（2020年）度の2ヶ年分の会費納入が必要になりますので、ご注意ください。

提出された個別報告申込書と要旨については、本学会の個別報告座長選出委員会で書式等基本的な項目をチェックの上、問題がなければ、個別報告要旨集としてとりまとめ、大会案内の開催予定日2週間前（本年8月28日（金））にpdfファイル化して学会ホームページに掲載します。個別報告要旨集に掲載されたものについては、報告論文への投稿を認めません。基本的な項目に問題がある場合には、個別報告要旨集への掲載を認めない場合があります。

（2）報告論文の投稿について

①報告論文投稿の申込みは、個別報告申込み時に行ってください。

②審査料（5,000円）は、本年9月25日（金）までに下記の口座に振り込んでください。

なお、支払後の審査料の返却は、いかなる理由でもできませんので御了承ください。

〈振込先口座〉 ゆうちょ銀行 00190-0-165851 日本農業経営学会
振込明細等の証明書に関しては、報告論文原稿の投稿の際に、PDF、もしくは画像ファイル（jpgなど）にして電子メールに添付してください。

③ワープロソフトで作成した報告論文原稿及び投稿票をPDF形式に変換し、電子メールにて10月1日（木）の正午（必着）までに、下記の報告論文用メールアドレスへ提

出してください。

〈送付先アドレス〉 houkoku-fmsj@aafs.or.jp

④メールの件名及び報告論文原稿と投稿票のファイル名は、下記に従ってください。

〈メール件名〉 報帯・〇〇（氏名）

〈報告論文原稿ファイル名〉 報帯原・〇〇（氏名）.pdf

〈投稿票ファイル名〉 報帯票・〇〇（氏名）.pdf

〈振込明細書のファイル名〉 報帯料・〇〇（氏名）.pdf（もしくは.jpg）

⑤報告論文原稿は学会ホームページにある「報告論文投稿要領」および「報告論文」書式（和文見本・英文見本）に従って作成してください。なお「報告論文」の書式は「予稿」の書式と異なりますので、ご注意ください。

3. 分科会について

分科会については、今年度の開催は中止します。報告論文に関しては、個別報告と同様の形で申し込むことによって投稿することが可能です。

4. 地域シンポジウム、エクスカージョンについて

今年度の地域シンポジウム、エクスカージョンに関しては、帯広畜産大学での大会開催が困難になったため、中止します。

5. 総会について

総会については、①理事会での決定を総会の仮承認とし、次年度に改めて報告・承認、もしくは②総会開催の予定日（本年9月12日（土））前後にオンライン会議にて開催の方向を検討します。今後、事務局、常任理事会などで検討したのちに、詳細に関しては学会ホームページ上に掲載する予定です。オンライン会議で開催する場合には、参加者は事前にメールなどで受け付ける予定です。

総会の資料については、開催予定日までに学会ホームページにアップし、会員 ML にて周知を図るとともに、会員からのご意見をいただけるような措置をとる予定です。

6. 常任理事会、理事会について

7月の常任理事会、9月の理事会、9月予定の新理事会に関してはメール審議（もしくはオンライン審議）で行う予定です。

7. 学会賞授賞式について

引き続き募集し、選考は実施します。授賞式に関しては実施せず、学会ホームページ及び会員 ML にて結果について報告します。

学会賞選考委員会に関しては、メール審議、もしくはオンライン審議を予定しております。

8. 令和3年（2021年）度研究大会について

理事会，総会において審議を行い，学会ホームページ及び会員 ML にて報告します。

令和3年度の大会に関しましては，鹿児島大学での開催を予定しております。